

33 企業誘致、起業支援

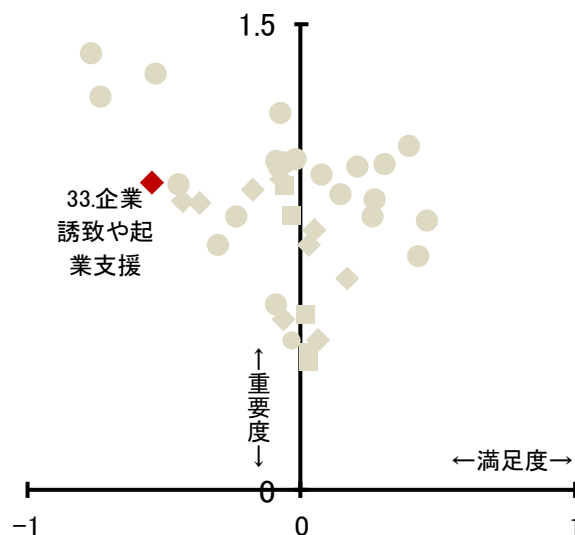
(1) 関連グラフなど

【問2】暮らしの満足度・重要度

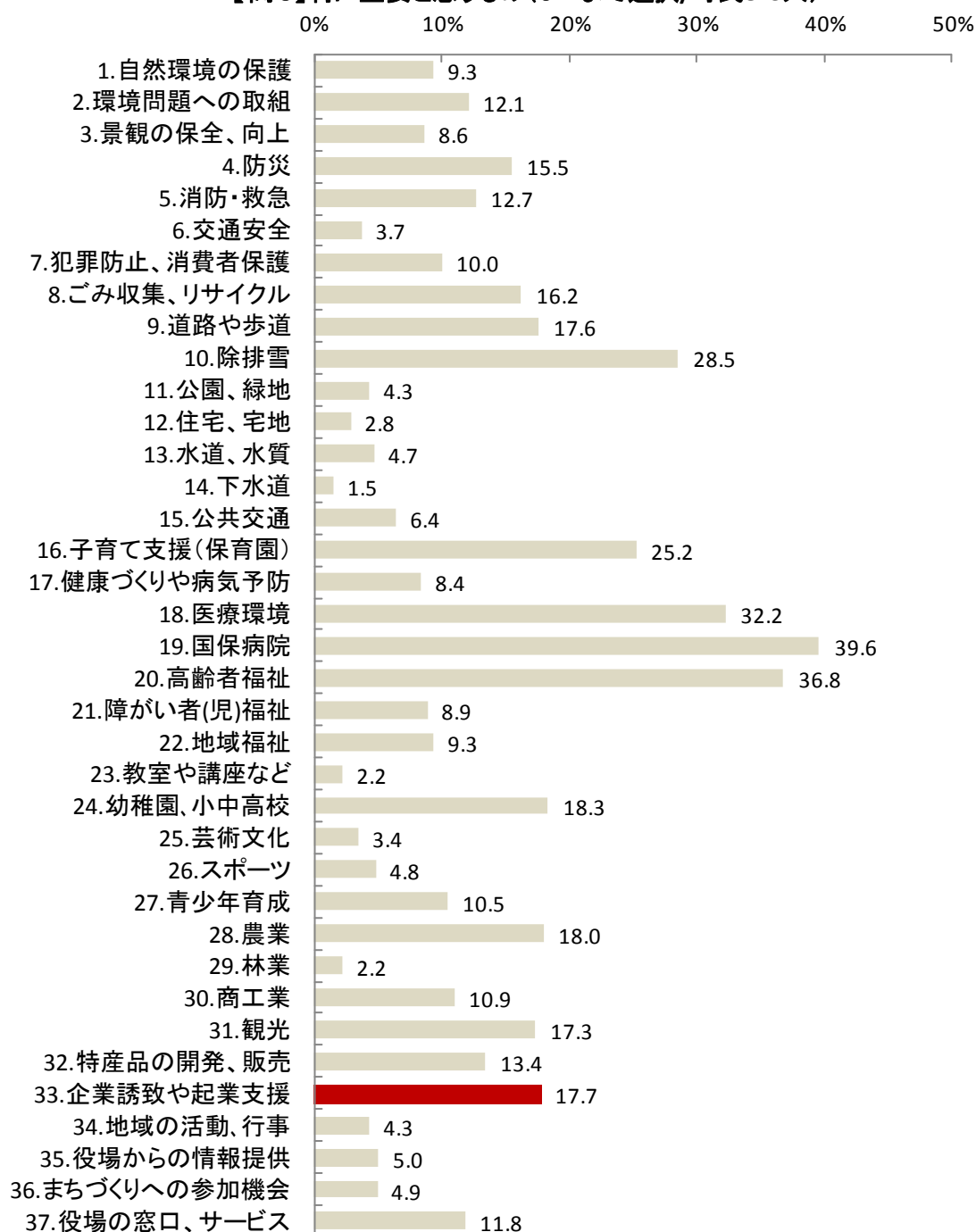
満足度をヨコ軸、
重要度をタテ軸にした場合の
位置づけです。

【問3】特に重要なもの

問2と同じ37項目の中から、
特に重要と思う項目を
5つ選んでもらった位置づけです。



【問3】特に重要と思うもの(5つまで選択/町民813人)



(2) 現計画の検証

施策	主な取り組み	進捗状況	問題・課題	今後の見通し、方向性
企業誘致の推進	企業誘致推進育成推進協議会※の充実	企業誘致・育成推進協議会の改変、若しくは発展的解散による新組織による企業誘致等の調査検討	協議会の活動がほとんどなかった。	協議会の見直しにより、企業誘致の強化。
	工業用地の環境整備の推進	進出企業が無いなか、特に整備等行っていない。	企業誘致が難しいなか、予算化して整備することは難しい。	同左。誘致企業があれば相談・対応していく。
	町の資源や特性を活かせる企業の誘致	パンフレット等情報を発信。	情報発信をするにしても、他市町村との差別化を図り美幌町の優位性をどう発信することができるか。	引き続き情報発信をしていき企業誘致に結び付ける。

※企業誘致推進育成推進協議会：企業誘致の推進と既存企業の育成振興を目的に、商工会議所役員・議員、町議会議員、知識経験者の委員で構成し調査研究と誘致育成活動を行っている。

(3) 意見、提案

☺：小学生 ☺：中学生 ☺：育児ママ ♀：自衛隊 ♀：高齢者 ●：町民 ○：職員

- （町外から企業等を呼ぶために…）町外からの人を集める場所（昼と夜）を作る。美幌町の魅力リーフレット、魅力フォトギャラリーを作る。町外の人が町内で事業する場合、テナント料を無料にする。町民がオーナーになる店（オーナー多数制度）を作る。グランドホテルに月ごとにテナント（町外・道外から）を入れる。使わなくなった中学校などを施設やテナントとして使う。（土、日限定とか）（男性・30代）
- 若い人の企業（起業）を応援。（女性・30代）
- 若者の働ける企業誘致等。（60代）
- 5人でも10人でも働ける企業の誘致を図り、美幌町の人口増加に努力して下さい。（男性・70代以上）
- 活力あるまちづくりに欠かせないのは、企業の誘致が一番だと思います。（小清水町の閉校校舎の利用と企業の誘致）（女性・60代）
- 一般企業がもっと増えてほしいですが、公害の危険があるような誘致には反対です。（女性・40代）
- 企業誘致、起業しやすい環境を町で作らなければ金がまわらない。空き地、空きスペースを積極的に活性化させなければ、若者は第一次産業の跡継ぎ以外いなくなる。（男性・30代）
- 町への収入を増やすため、企業を持ってくる。（男性・30代）
- 道外の企業の積極的誘致等で、地場産業を活発にする。（女性・50代）
- 年間雇用の企業誘致を特に願う。（男性・70代以上）
- 若者が残ることができる企業誘致。オホーツクブランド、発電施設等。（男性・50代）
- 北海道銀行があつたら良いなあ。（女性・30代）
- 若年層の雇用拡大を目的とし、特別工業地区工業地域に事業所等を新設（又は移設）する場合

に、奨励金を支給するなど、優遇・奨励制度の確立。特別工業地区工業地域での、下水道などライフラインの充実(先行整備)が課題。

- 物流拠点施設の設置。交通の要衝としての地理的条件を活かす。
- 地理的要因(道東の中でも中心)や交通網(4 本国道と飛行場や網走の港湾にも近い) の状況から、農業を例にしても、農家の生産や加工工場・肥料や農機など販売にしても物流の拠点条件にある。美幌を中心に 1 時間以内で、道東の主要地域を網羅できる近い場所。これを生かして大型倉庫、物流拠点を設け、他業種や中小起業の個々の物流を、一括の物として扱うことの仕組みを作り経費を抑える。土地を安く提供できることが課題。雇用も改善期待できる。電力供給面で美幌でも太陽光発電が増えてお倉庫の屋根に設置できれば、土地の有効活用にも。
- 有名な企業が町に 1 つ来るのは、結構目を引く気がする。雇用も生まれる。ただし、共存する姿勢の企業に限る。町を食うタイプの企業は美幌に馴染まない気がする。温泉宿を支えてもらうとか、小清水のほがじゃの工場のように、地元産品を有効活用してもらう企業とか。
- 民間の新たな事業活動を補佐するために、新規事業を興す際のノウハウ、活用できる制度・資源等を照会できるシステムを確立してはどうか。→行政主導ではない民間活力の有効活用
- 市民団体によるクラウドファンディングの活用に対する応援。不特定多数に人からインターネット経由で資金を集める行為。プロジェクトを実現したい市民や団体は、クラウドファンディング事業者のサイト上にプロジェクトの内容や目標金額、募集期間等を投稿し、ツイッターなどのソーシャルメディアを通じて全国の支援者に支持を呼びかけます。プロジェクトの内容に賛同した全国の支援者は、インターネットを通じて、クラウドファンディング事業者に支援金を振り込みます。支援金が目標金額に達した場合は、クラウドファンディング事業者からプロジェクトを実現したい市民団体に支援金が支払われ、プロジェクトが実行されます。このとき、支援者には振り込んだ支援金の額に応じた一定のものの体験、サービスがリターンされます。募集期間内に支援金が目標金額に至らなかった場合は、プロジェクトは不成立となり、プロジェクト実行者には支援金が支払われない制度です。
- 町内には大手チェーン店のファミレス、ファーストフード店がなく、外食をしたくても行く店が限られています。飲食店関係者及び飲食店開業予定者を対象としたメニュー開発や運営のセミナーを実施してはどうでしょうか？美幌独自の多種多様な飲食店が沢山出来れば、食を楽しめる町になり、町外からの集客も見込める。
- 専門学校等の誘致